

# 小笠原ネコプロジェクト ～集落編～

島にやってきた **飼** が、人に捨てられ **野** が増える

**1996年**、「ハハジマメグロが **野** に襲われている」との声を発端に、小笠原在来生き物たちを守るため、島の人たちは力を合わせてネコ対策を開始

**1998年**、全国初となる環境衛生の保持・自然環境の保全を目的とした「小笠原村飼いネコ適正飼養条例」による登録、マイクロチップ装着、避妊・去勢手術  
→ **飼** と **野** の区別化と新たな **野** 生み出さないしくみ

**2006年**、関係行政機関や地元NPOによる「小笠原ネコに関する連絡会議」が発足  
→ **野** 捕獲が本格化（捕獲した **野** →内地の動物病院→ **飼**）

**2008**～2016年の東京都獣医師会協力による動物派遣診療と2010年に改正されたネコ条例の運用  
→ **飼** 登録台帳の更新、適正飼養の推進

**2017年**、小笠原世界遺産センターに設けられた「動物対処室」に獣医師が常駐  
→ 野生動物を救いながら、**飼** の適正飼養を強化



マイクロチップの装着



動物派遣診療の様子



島で暮らすネコたち

室内飼養はネコのストレス軽減にもつながります。

島で幸せに暮らす **飼** と、島から引っ越す **野**  
**飼** と **野** の取組が両輪となって進んでいます。

| ペットの登録状況と<br>動物対処室受診状況<br>2020年3月末現在 |                   | 父 島   |       |       | 母 島※2 |       |        |
|--------------------------------------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|                                      |                   | イヌ    | ネコ    |       | イヌ    | ネコ    |        |
|                                      |                   |       | 2012年 | 2020年 |       | 2012年 | 2020年  |
| 台帳管理                                 | 登録数               | 60    | 92    | 56    | 6     | 16    | 16     |
|                                      | 登録世帯数（飼い主の数）      | 49    | 59    | 38    | 6     | 7     | 10     |
|                                      | マイクロチップ装着率        | 58.3% | 85%   | ▶ 98% | 83%   | 63%   | ▶ 100% |
|                                      | 避妊去勢率             | 68%   | 96%   | 100%  | 50%   | 100%  | 100%   |
|                                      | 室内飼養率             | —     | 41%   | ▶ 93% | —     | 25%   | ▶ 63%  |
| 対処室<br>※1                            | 受診率（累積：台帳抹消除く）    | 68%   | —     | 64%   | 100%  | —     | 88%    |
|                                      | 飼い主受診率（累積：台帳抹消除く） | 76%   | —     | 74%   | 100%  | —     | 80%    |
|                                      | 受診数（単年：台帳抹消含む）    | 35    | —     | 33    | 5     | —     | 15     |

※1 その他のペット受診数（累積）：モルモット3頭、ハムスター3頭、ハリネズミ1頭、ニワトリ1羽、ウサギ1羽

※2 母島獣医師が診療したネコ、イヌ含む

集落内のノラネコについては、父島では2011年秋の25頭から現在は0頭に、母島では情報の把握を進めています。